OSAKA　SHIN-AI　愛友会会報　第17号　発行／大阪信愛女学院同窓会　大阪市城東区古市2-7-30

あしわけぶね

題字　故 田伏福男先生

ごあいさつ

学院長・理事長
シスター
縄田　諰子

愛友会の皆様　お久しぶりでございます。愛友会の会報で皆様方にご挨拶をするチャンスをお与え頂き、ありがとうございます。日頃から陰に陽にご厚情を賜り心より御礼申し上げます。そして学院で何かあれば直ぐに駆けつけて下さり、大変心強く感謝の思いでいっぱいでございます。

昨年は東日本大震災初め次々に起こった災害で被災地だけではなく日本国中が失望のどん底に陥り、再起不能と思った人は少なくないでしょう。しかし、身心に与えられている自然治癒の能力の凄さ。再興には程遠いですが、勇気を出して何とかしようとする懸命な姿に接し、感動いたします。

被災者の中に愛友会会員がいらっしゃるのではと案じながら無為に時を過ごしてしまいました。

被災者の方々に、一刻も早い癒しと立ち上りの時が与えられます様にと祈る以外にほとんど手段を持たない私たちです。

「人のために明かりを灯す時、自分の前も明るくなる」生徒たち、やがて愛友会のメンバーに加えて頂けるでしょう、その生徒たちは、積極的です。小さいことかも知れませんが、自分たちなりに出来ることを考え、あの人・この人をイメージしながらすぐに実践にうつりました。感謝です。

高校生総数の三分の一が先頃卒業していきました。愛友会のメンバーに加えて頂けたと思います。よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

さて、信愛が城東区に移転して今年で八〇年になります。西区川口からの移転です。一九三二年九月の事でした。爾来八〇年。信愛の歴史の四分の三が現在地（当初旭区　大阪市分区制度の変遷により、一九四三年、城東区に組みいれられた）で綴られたものです。陰に陽に暖かい声援と勇気を与え、ご指導頂いた城東区の皆様方の真摯な態度に支えられて綴ることが出来たものです。

これまで、共同主催で公開講座を開催し、互いの能力を分かち合う等、城東区との関わりを持って参りました。先頃、吉村浩区長様のご来訪を受け、これからの城東区と信愛の関わりをもっと深め、城東区をより美しく、より豊かな街にして行くため、更には学院側にとってもプラスになる様、協働の呼び掛けをして下さいました。

区役所と信愛が連携協力に関する協定書の締結を前に出された報道発表資料のほんの一部を、引用しておきます。

「…両者は生涯学習、文化事業等の実施に関わって、連携協力関係を築いてきておりますが、協定締結を機に、生涯学習・文化事業に加え、子育ての支援や健康づくり地域コミュニティづくり等の分野にも連携協力関係を広げより強固なものとしていくことにより城東区民が健康で安心して心豊かに暮らせるまちづくりに寄与したい」

二〇一二年二月一二日（日）、調印し、感謝のうちに協定を締結することが出来ました。年度末恒例の第九の演奏会が締結後の記念行事として開催されました。秋にはフェスティバル開催を予定しております。その他に関しては、そのつどお知らせ致します。

愛友会の皆様にこれらの情報をお知らせし、学院とともに参画・協働して頂くことが出来ればと願っております。ありがとうございます。

末筆ながら、愛友会の皆様のますますのご健康と、ご繁栄を祈念いたし、ご挨拶に代えさせて頂きます。

中学校・高等学校
校長
松尾　誠

東日本大震災をうけて始まった昨年度、大阪信愛女学院中学校・高等学校は、「信じる心、愛する心をみんなの中に」を年間目標に掲げました。

その中で、私たちは生徒と共に、被災された方々への支援を十年スパンで実行する事を誓いました。義捐金の募金活動を始め、大阪信愛女学院が出来る具体的な人的・物的支援の在り方を考え、実行しています。愛友会の会員の皆様の中にも、今回の震災により色々な面で犠牲を伴われた方々もいらっしゃる事と拝察致します。心よりお見舞い申し上げます。

創立百二十八年目を迎えた今年度、大阪信愛女学院は城東区へ移転して傘寿・八十年を迎えました。この記念すべき年に、城東区との連携協定のお話を戴きました。地域に愛される学院として協働していく事を目指し、今年二月に連携協定書に調印致しました。愛友会の皆様に支えられた大阪信愛女学院は、これからも更に、地域社会と共に信愛教育を充実・深化するべく刷新を進めて参りたいと考えております。

今年度の愛友会総会が、本学院で開催されます事は、誠に嬉しい限りです。是非、大阪信愛女学院の今を感じて頂くと共に、皆様の青春時代を回顧して頂きたいと、教職員・生徒一同心よりお待ち申し上げております。

最後になりましたが、今年度の愛友会総会が、愛友会の皆様と大阪信愛女学院にとって新たな「明日の信愛」に繋がる会となりますよう心から祈念しご挨拶とさせて頂きます。

愛友会会長
田中　初野
（高校18期）

空気も凍てつき、霜柱の華が咲いたような朝、今年も171名の卒業生が元気いっぱいに学院を巣立たれました。毎年出席させて戴いております卒業式は、学生の頃を思い出すほど懐かしく、校歌、別れの歌など口ずさめることを嬉しく思いました。校長先生・諸先生方の教育に対する変わらぬ姿勢を、式を通し卒業生の中に見ることが出来、感動いたしました。ご来賓の方より「落ち着いた、いい式でしたね。」とお褒めの言葉をいただき大変嬉しく信愛の卒業生で良かったと思いました。

昨年の東北地方大震災に対しまして、学院とともに愛友会より寄付させて戴きましたことをご報告させていただきます。

また、バザーの折りには多くの方々に大切なお品をお寄せ戴き本当にありがとうございました。会場一杯の品に役員一同ほっといたしました。

母校小学校の校舎の老朽化は、緊急の案件であり、学生の応募にも影響しかねません。学院、先生方、後援会の方々のご努力に報うべく、愛友会会員の皆様にもご協力を心よりお願い申し上げます。

さて、今年も総会の時期がまいりました。本年は学院のご協力を得まして、「マリアンホール」をお借りし開催の運びとなりました。第3部は吹奏楽部・合唱部・ハンドベル部をお楽しみいただきたいと思います。久しぶりの学院をお友達と散策されてみては如何ですか。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

平成24年度 総会のお知らせ

場　所

大阪信愛女学院内 **マリアンホール**

大阪府大阪市城東区古市2-7-30

☎06-6939-4391

日　時

平成24年５月27日(日)

受付 10時30分　　開会 11時

～総会次第～

第１部　11時～総会

第２部　11時45分～会食（松花堂弁当）

学校の状況及び来賓紹介

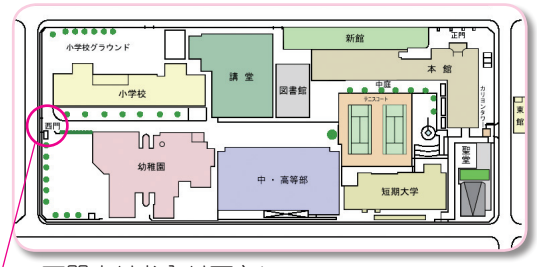
第３部　13時30分～14時30分

会　費

7,000円

締め切り

５月10日(木)までに同封の振込用紙でお申込み下さい。振込用紙の控えは当日参加券になりますので必ずお持ち下さい。



西門よりお入り下さい

※当日はお車での参加はご遠慮下さい。
諸々のご都合によりお車で参加される方は、飲酒は絶対にしないで下さい。

吹奏楽

大阪信愛女学院中・高等学校吹奏楽部

大阪信愛女学院中・高等学校吹奏楽部は、入学式をはじめ文化祭、クリスマス祭などさまざまな学校行事の中で演奏しています。昨年度は近畿大学主催の東日本大震災チャリティーコンサートや大阪芸術大学プロムナードコンサート2011（NHKホール）、クリスマスコンサート（咲くやこの花館）、大阪府吹奏楽連盟創立50周年記念演奏会（大阪城ホール）など学外で演奏する機会も多く、とても充実した１年でした。

また、毎年年末にはPALコンサート（定期演奏会）を行っています。吹奏楽部OGの方々が沢山参加してくださり、信愛サウンドを一緒に奏でるなかで信愛吹奏楽部の伝統を実感しています。伝統を受け継ぐべく、毎日練習に励んでいます。

コーラス

大阪信愛女学院中・高等学校合唱部

大阪信愛女学院中・高等学校合唱部は、年４回行われる学内でのミサでは聖歌隊として活動しています。

大阪府の合唱祭や、学内文化祭、アルハープクリスマスチャリティコンサートなどに出演。

NHK全国学校音楽コンクールや、朝日新聞社、合唱連盟主催のコンクール、大阪府ヴォーカルアンサンブルコンテスト、全国声楽アンサンブルコンテストに毎年挑戦し、昨年度は、NHKのコンクールでは、中学生が大阪府大会銅賞、高校生が金賞を受賞し、近畿大会に進出。連盟のコンクコンクールでは、高校の部Ａグループに中学生も共に参加し、大阪府大会金賞並びに知事賞、関西大会金賞を受賞しました。アンサンブルコンテストでは初めて全国大会に出場できました。

コンクール以外のステージでは、歌って、踊って楽しく活動しています。

ハンドベル

大阪信愛女学院中・高等学校ハンドベル部

現在のメンバーでクラブとして改めて活動し始め２年が過ぎました。

当初６名からのスタートでしたが、現在部員数は15名となり、５オクターブのベルが物足りなくなってきました。

普段は、校内のクリスマス・ミサや文化祭が主な発表の場ですが、昨年は、老人ホームからの依頼でボランティア演奏会を催しました。ハンドベルを初めてご覧になる方もおられ、大きな好奇心と温かい拍手と声援を頂きました。

音楽を通し心の交流ができたことが、私たちに励みにもなりました。

平成23年度 総会の様子

昭和二十六年に卒業して以来同窓会に出席しましたのが、五、六年前になるでしょうか。何か切っ掛けがないと、なかなか出席しにくいものです。

当日は東京支部の高女二十九回生の山田敏子様と高女二十八回生の三谷敏子様のお誘いもあり、ご一緒させて頂く事になりました。会場までは一人旅でしたが、受付では会長の田中様をはじめ役員の皆様が親切に応対して下さり、東京からの先輩方とお会い出来てほっといたしました。

会場には百人近くいらっしゃったでしょうか。先生方や卒業生の方々が和やかに歓談されていました。先生や会長の挨拶のあと校歌の合唱がありましたが、私達の時代と少し違いました。催し物も講演があったり、フラダンスや朗読、独唱、四重奏など出席者を楽しませて下さり役員の方々のご苦労がよくわかります。

前年度の同窓会の時に卒業以来六十年ぶりでしょうか、米田先生にお目にかかりました。きれいにお年をとられてすてきに思いました。やさしく接して下さり大変嬉しく思いました。

先日、書類を整理しておりましたら、教育事業創設百周年記念行事愛友会だよりを見つけました。東京支部長として高女十五回生の井早雪子様が投稿されているのを拝見し、改めて読んでみました。いつも川口時代の事を楽しく話されていたのを思い出しました。フランス語がご自慢でした。私達は中学一年生の時に終戦でフランス語はありませんでした。井早様が投稿されている文に懐かしい川口まで行った事が書いてありましたので、文化祭の帰りに友人三人と川口まで行って見ましたが、倉庫などどの辺かわかりませんでした。宇治川の側にあった様です。

卒業生の皆様ぜひ同窓会にお出かけ下さい。会場でお会いしましょう。

バザーの様子

愛友会会員の皆様のお陰をもちまして、さる9月24日（土）に平成23年度文化祭・バザーを無事終えることが出来ました。その節には、教職員の皆様、愛友会皆様には度重なるご無理なお願いにも関わらず、多方面よりお心づくしのお品をお寄せ頂き本当に有り難く、おかげを持ちまして賑々しく会場を飾れましたこと役員一同感謝の念で一杯です。本当に有難うございました。心よりお礼申し上げます。今後とも愛友会活動に一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

役員一覧

愛友会本部役員

相談役	五代　和子	（高女32期）
	大野　寿子	（高女33期）
	加田壽美江	（高女33期）
会長	田中　初野	（高校18期）
副会長	山本　安美	（高校15期）
	朝田登美子	（高校18期）
書記	廣澤美和子	（高校18期）
	茂利みどり	（高校32期）
会計	橋本　幸子	（高校18期）
	岡本　幸子	（高校15期）
会計監査	玉田　三智	（高校10期）
幹事	東　秀子	（高女32期）
	西村　俊子	（高女33期）
	大利美津子	（高校13期）
	丸野　美紀	（高校37期）
	小野　桂子	（高校17期）

愛友会東京支部役員

顧問	小倉八重子	（高女29期）
相談役	山田　敏子	（高女29期）
支部長	奥村　泰子	（高校3期）
副支部長	石原　裕子	（高校13期）
	野並　昌子	（高校13期）
書記	坂本寿美恵	（高校9期）
	草葉　町子	（高校18期）
会計	久野　幸子	（高校11期）
	上本　昌子	（高校11期）
監査	高橋　伸子	（高校27期）
幹事	三谷　敏子	（高女38期）
	森　高子	（高校22期）
	高橋　美幸	（高校42期）
	八田ちえこ	（高校24期）

学院行事

成人式

本学院にて成人の祝福が行われました。

チャペルは卒業生のみ結婚式にもご利用いただけます。

お申込みは事務室まで

☎（０６）６９３９－４３９１

同窓会報告

私達は、昭和二十一年（一九四六）即ち、第二次世界大戦で八月に敗れた翌年の四月に、大阪信愛高等女学院（五年制）の三十九期生として入学致しました。世の中には何も無く、制服は揃えられず、服装は皆、バラバラでした。又、教科書も無く、新聞の様な紙に印刷されたものを、先生の指示に従って、縦、横と折り、ナイフを入れると、何頁かの小冊子となり、それで勉強を致しました。やがて、現在の、中学校三年、高等学校三年に学制改革され、学窓を巣立って行った訳であります。

それから数え切れない程の時間と、人生の色々な経験を経て、今、私達は、立派に、「後期高齢者」と呼ばれる年令となりました。

年一回開く学年会には三～四十人が集まります。約百人にお報せするのですが、寄る年波には勝てず、家族や、本人の健康問題などで欠席される方が多くなりました。

今年は二〇一一年五月二十二日に、ホテル・ニューオオタニのお城の見える部屋に三十五人が集まり、大変賑やかな楽しい時間を共有致しました。

この年になっても、年一回、集まる事が出来る人達は、やはり「幸せ」であると感謝しなくては、なりますまい。会場では、この集まりを〝八十才で打切ろう〟〝いや、まだまだ集まれる〟etcいろいろな意見が出て居りました。さてさて、何歳まで集まる事が出来ますやら？

親睦旅行

十二月十日、奥城崎、豊岡方面のバスツアーに参加しました。お天気にも恵まれ、昼食のカニ三昧はとてもおいしく、皆んなうれしい顔。その後、特別天然記念物、こうのとりの里を見学し、地元の特産物をおみやげに帰路につきました。

日々何かと忙しい中、なかなかゆっくり話をする機会もありませんが、この日は幹事会員全員が参加する事が出来、皆様の笑顔と、会に対する熱意、心情が感じられ、とても楽しい一日でした。

これからも強い絆で会員相互の交流のパイプ役として皆様と共に成長させていきたいと思います。

愛友会ホームページ！

会員参加型ホームページ「bikita」開設!!

平成20年４月に愛友会ホームページをリニューアルしました。

そこで、同窓会会員からの情報発信をご提供する場、そして会員相互の交流の場として会員参加型ホームページという形に一新致しました。参加にはID、パスワードの入力が必要となりますが、同封しております振込用紙に各会員様のID、パスワードを記載しておりますのでそちらをご入力下さい。

今後、同窓会の活動のお知らせや案内は勿論、更なる会員相互の交流の場として会員の皆様と共に成長させていきたいと存じます。

どうか、同窓会の更なる発展とホームページの充実のため、皆様にご登録いただきますようお願い申し上げます。

ホームページ閲覧は

http://www.bikita.jp/

よりアクセスしてください。

卒業記念品の贈呈

二月十六日（木）、卒業生一七一名の方に愛友会より、パスケースを記念品として送りました。おめでとうございます。この後、卒業ミサが講堂で行なわれました。

事務局からのお知らせ

○同期会やクラス会など開かれる機会がある場合は、母校の愛友会館でも同窓会が出来ますのでお問い合わせ下さい。又、宛名シール・案内ハガキなどのご用意も出来ますので、お気軽にご相談下さい。

また、愛友会の幹事会にも是非ご参加下さい。お待ちしております。

現住所・電話番号・氏名の変更がございましたら、同窓会事務局宛までお手数ですがお葉書・またはＦＡＸにてご連絡下さい。

（個人情報の間違いを防止する為、お電話ではお受けできません）

大阪信愛女学院同窓会事務局
〒536-8585
大阪府大阪市城東区古市2-7-30
ＦＡＸ（06）6939-7161